



Fulcrum Osteopathy Study Group 主催セミナー

# セントラルチェーンと自己調節

--生命の樹--

講師：Philippe Druelle DO, DscO

セントラルチェーンの概念は、1983年にフィリップ・ドゥリュエル D.O.によって開発されました。ドゥリュエル D.O.は同じ時期に第3脳室や脳と脊髄のダイナミクスに働きかけるためのいくつものメソッドを発見しました。そして、脳と標的器官との間の相乗作用、人体の機能を次々に明らかにしてきました。ドゥリュエル D.O.の教えは、バイオメカニクス、バイオダイナミクス、バイオエネルギーといった様々な次元に及びます。セントラルチェーンの概念とワークを知っておくことは、様々なレベルで患者を治療するにあたって非常に重要な鍵となります。

世界中で大好評の本セミナーでは、ドゥリュエル D.O.が脳・脊髄・諸器官の機能の相互関係を説明します。このセミナーを受講することで、人体の構造、生命の力、諸器官の機能、人間の心理、感情の管理、人生観を一つに繋がったものとして捉えることができるようになるでしょう。

## 【セントラルチェーンとは】

相互バランスのとれた筋膜の連続であり、生理機能・代謝を促進する自然の支点であるだけでなく、進化途中の意識と生命に突き動かされて表明される意識とを共鳴させる自然の支点をも生み出す。相互作用によってセントラルコヒーレンス（中心的首尾一貫性）<sup>\*注</sup>をもたらす複数の要素から成る一つの機能単位と考えることができる。筋膜の相互バランス、血管樹、ホルモンや生理機能に必要な物質を産生する様々な器官、神経叢の連なり、交感神経系と副交感神経系の相互作用、視床・下垂体・脳幹を含む脳、甲状腺、心臓、肝臓・胃・膵臓・腸間膜根の交差点、女性の子宮峡部、Denonvilliers（デノンヴィリエ）筋膜と前立腺、会陰腱中心などがセントラルチェーンの要素となる。

セントラルチェーンはあらゆる機能、ホメオスタシスにおいて存在し、人体の健康を確保する。また、セントラルチェーンは感情、ストレス、人生観にも反応し、インド伝統医学アーユルヴェーダのチャクラの概念とも関連がある。

\*注 セントラルコヒーレンスは、姿勢、ホルモン、血管、神経、組織、液体、振動など様々なレベルで表出し、ホメオスタシスと健康の保証を可能にする。

#### 【プログラム】

1. セントラルチェーンおよび発達中の胎芽と胎児におけるセントラルチェーンの成立の描写
2. 血管新生におけるセントラルチェーンの重要性。血管樹および脊髄の血管新生。
3. 感情および人生観のレベルにおけるチャクラとの繋がり
4. セントラルチェーンと脊柱、頭蓋の関係。ミッドラインとセントラルチェーンとの違い。
5. バイオメカニクス、バイオダイナミクス、バイオエネルギーのレベルでのセントラルチェーンの評価と治療
6. ストレスと感情の管理におけるセントラルチェーンの健康の重要性。患者の苦痛を緩和するための臨床方法について。
7. 頭頂、視床、辺縁系、側脳室、下垂体、咽頭頭底筋膜、迷走神経、甲状腺、中頸筋膜、心臓および心臓と第3脳室との相乗作用、複雑な肝臓、胃、膵臓、副腎、腹腔神経叢、腸間膜根、子宮峡部、デノンヴィリエ筋膜、会陰腱中心などのワーク
8. マクロビオティックが人間の健康および脳の活動に及ぼす影響。腸間膜の特別なワークとセロトニンの産生。セロトニンが関節、炎症、人間の振る舞い、学習障害に及ぼす影響。
9. セントラルチェーンのどこを治療したら良いのかを知る方法、治療計画を構築する方法。
10. セントラルチェーンと骨関節調整
11. セントラルチェーンとブレスオブライフ（生命の息吹）。セントラルチェーンの各要素にとってのエネルギー・ジェネレーター（発生機）という考え方。
12. セントラルチェーンと寿命について

FOSG 主催でのドゥリュエル D.O.を招待してのセミナーは今回で四回目となります。

本セミナーも、患者に施す治療のクオリティと有効性を高め、多くの成果をあげていただくための非常に重要なセミナーとなるでしょう。

そして今回は、さらにより深く学び受け取って頂きたいという気持ちから奥様のジュリー・サンピエール D.O. もご招待致しました。ジュリー・サンピエール D.O. は、30年以上の経験あるオステオパスであり”患者の本質とコンタクトをとる事の大切さ”についての論文で賞を受賞し、生命へのコンタクトに関しての研究を続けています。また外部の診療所でも講師として活動されており、オステオパシーの臨床応用についての豊富な知識をお持ちです。

腕に野生の鳥がとまっているとても素晴らしい写真を以前拝見して以来、ジュリー・サンピエール D.O. からも本質とのコンタクトについて学ぶ機会をととても楽しみにしておりましたが、昨年3月に開催したセミナーにご招待した際にトレーナーとしてもご指導頂き、生命へのコンタクトを共に体験できる大変貴重な経験をさせて頂きました。今回先生方にもぜひこの機会を体験して頂けたら大変嬉しく思います。

## 講師紹介

フィリップ・ドゥリュエル DO, DScO は、その優れた業績により世界的に認められたオステオパスであり、その知識を伝授するための来日は FOSG 主催でのセミナーでは今回が四回目となります。

世界に数多くの伝統的なオステオパシー大学を創設し学生の指導にあたる他、セミナー講師として複数の大陸にまたがって精力的に活動されています。オステオパシーの概念を初めて頭蓋内に応用し、脳の機能を再び活性化させる数多くのテクニックを開発してこられました。小児科学や産科学の分野でも多大な貢献を果たし、脳震盪の後遺症の緩和にも寄与されてきました。20年間におよぶ研究の結果もセミナーのなかで共有して下さいます。また、学生および施術者向けのオステオパシー専門書 28冊を執筆されています。



フィリップ・ドゥリュエル D.O. が 35年の経験に基づく知識を伝授する本セミナーへのご参加を心よりお待ちしております。

## F.O.S.G.代表挨拶

Fulcrum Osteopathy Study Group で Philippe Druelle, D.O. をお招きするのは今回で 4 回目となります。Philippe Druelle, D.O. はオステオパシーの伝統を受け継ぐ数少ないドクターの内の一人で、カナダやドイツ、ロシア、スイス、ペルーにある 9 校のオステオパシー大学の創設者でもあります。

私が Philippe Druelle, D.O. の講義を初めて受けたのが約 13 年程前です。私が彼に強く心惹かれるのは技術はもちろんの事、人(患者)、生命とコンタクトする姿勢、生命に対する洞察の深さであり、また生命にコンタクトする事の重要性を情熱を持って後進に伝えていく姿勢なのだと思います。

人は単なる有機物ではなく、そこには生命があり人生を通しての痛みや葛藤の全ての履歴が含まれています。生命は画一的なものではなく、一人一人がそれぞれの人生を生きる異なった存在です。患者を尊重し、その生命にコンタクトし、その人の人生においてその生命が十分に表現できるように手助けをすること、私自身の目指しているオステオパシーがまさにそれであると感銘を受けた事を今でもよく覚えています。

その後も恩師や Philippe Druelle, D.O. をはじめ様々なドクターに学んだことを手掛かりにしながら自ら探究を進めてきましたが、やはり 10 年以上が経過してもなお、Philippe Druelle, D.O. の人や生命、オステオパシーに対する姿勢に共鳴し続けています。

テクニックはあくまでもツールであり、オステオパシーの哲学や原理、人体の知識と統合することで応用し発展させて行く事ができます。

それらはとても重要な事ですが、さらに大切なのはその非常に重要なツールを生きている人間に適応させていく事だと思います。生きている構造体には生命の発現があり外界と相互関係を築きながらそれぞれ固有の表現をしています。術者である「人間」が相手の「人間」にコンタクトを行いオステオパシーを提供する事が非常に大切であると考えています。FOSG ではこのような考えのもと、前回に引き続き本質へのコンタクトをより深く習得するための概念と方法を共に学んでいきたいという想いから今回のテーマで開催する事になりました。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

Fulcrum Osteopathy Study Group 代表 西山 正洋

\*開催日：平成29年 5月4日（木・祝） 9：30～17：30 （受付9：00～）  
5月5日（金・祝） 9：00～17：00  
5月6日（土） 9：00～17：00  
5月7日（日） 9：00～17：00

\*セミナー内容をより深く理解し習得する事を目的としまして、5/6(土)18：00～20：30 に、希望者のみでFOSG代表 西山によるフォローアップセミナーを実施する予定です。

フォローアップセミナーの参加費は無料です。尚、フォローアップセミナーの開始および終了時間は本セミナーの終了時刻により多少前後する可能性があります。

\*参加資格： 「Fulcrum の概念 I 」セミナーを修了した方

\*場所： 国民會館 大ホール

大阪市中央区大手前 2-1-2 国民會館住友生命ビル 12階

地図：<http://www.kokuminkaikan.jp/access/>

TEL：06-6941-2433

\*受講料金： 178,000円（消費税込）

\*締切： セミナー開催日の7日前までにお申し込みください。  
ただし、定員になり次第締め切りとさせていただきます。

\*申込み方法： 申込み用紙にご記入の上、FAXにて送付して下さい。  
申込書が届きましたら、必ずこちらからお電話またはメールにて連絡させていただきます。お申込みいただいてから3日程経っても連絡がなければ、届いていない可能性がありますので、一度お問い合わせいただきますようお願いいたします。

＊お振込み：こちらから申込書受領のご連絡をさせていただきました後、下記の口座に受講料金をお振込みいただきますよう、お願いいたします。  
お振込みいただきましたら、セミナー受講受付完了となります。  
当日会場にお越しいただきましたら、受付でお名前をお伝えください。

ゆうちょ銀行

口座記号番号：00980-6-172237

口座名義：フルクラム オステオパシー スタディグループ

【他銀行からの振込みの場合】

店名（店番）〇九九（ゼロキュウキュウ）店（099）

預金種目：当座

0172237

＊お振込の控えをもって領収書とさせていただきます。

＊キャンセル：セミナーでは2人1組となって実技を行いますので、出来る限りキャンセルのないよう、どうぞよろしくお願いいたします。  
セミナー開催日の7日前より、キャンセル料が発生いたします。  
キャンセル料金は下記の通りです。

7日前～前々日	セミナー料金の20%
前日	セミナー料金の50%
当日	セミナー料金の100%

＊注意事項：本セミナーは動画撮影及びデジタルカメラでの写真撮影は出来ませんのでご了承ください。尚、ご希望の方にはカメラマンと担当スタッフが撮影したデジタルカメラの写真を有料(3,000円)にてお渡し致します。（写真のお渡しは後日となります。）  
またセミナーには実技が出来る薄手で動きやすい服装でお越しいただくか、ご持参頂きますようお願いいたします。



**F.O.S.G.**  
Fulcrum Osteopathy Study Group

〒530-0044

大阪府大阪市北区東天満 2-4-16 シャルムヒルズ南森町 1F

FAX：06-6948-5671 お問い合わせ：info@fulcrum-osteopathy.jp

\*月曜と金曜はお休みさせていただいております。